

第39回四国学童軟式野球大会 実施要項

- 1・主 催 四国軟式野球連盟
- 2・主 管 高知県軟式野球連盟
- 3・協 賛 (株)共同写真企画・マルエス
- 4・目 的 軟式野球を通じて少年スポーツクラブの振興を図るとともに、
青少年の健全育成に寄与することを目的とする。
- 5・会 期 令和元年 8月31日(土)・9月1日(日)
予備日 9月7日(土)
- 6・会 場 高知市東部総合運動場野球場or多目的グラウンド (高知市五台山1736-1TEL:088-878-1150)
(9/7予備日会場)
高知市総合運動場野球場 (高知市大原町158番地 TEL 088-833-2626)
- 7・出場チーム 愛媛県2チーム・香川県2チーム
徳島県2チーム・高知県2チーム 合計8チーム
- 8・出場資格 全日本軟式野球連盟加盟登録した小学生で編成したチームで、選手10名以上20名以内とする。
リトルリーグ加盟の選手及び日本少年野球連盟など、硬式を使用している
団体に登録している者の出場は認めない。
- 9・競技規則 2019年公認野球規則及び(財)全日本軟式野球連盟競技者必携の学童野球
に関する事項、並びに本大会特別規則による。(70球制限あり・四国規定)
- 10・使用球 (財)全日本軟式野球連盟 公認 J号(マルエスボール)を使用する。
- 11・参加申込 出場資格を得たチームは、所定の申込書に必要事項を記入し、各県軟式野球
各県連盟に8月18日までにメールにてお送りください。その後県連事務局より高知県に提出下さい

※参加申込書等は高知県連ホームページよりダウンロードも出来ます。
<http://www.kochi-jsbb.com/>
- 12・参加料 20,000円 (当日会場にて納入)
※チーム代表者は会場到着後直ちに本部で受付を行う(必ず試合開始1時間前まで)
- 13・組合抽選 開催県にて代理抽選(責任抽選)を行う。1回戦は同県同士の対戦をさける
よう抽選を行う。
抽選日 8月5日(月)※抽選結果はホームページ・facebookにてお知らせします。
- 14・表 彰 優勝チーム・賞状・優勝盾
準優勝チーム・賞状・準優勝盾
- 15・引率責任 参加チームは必ず引率責任者(成人20歳以上で監督が兼ねてもよい)
をつけ、出発から帰着まで責任を持って行動すること。
- 16・出場経費 旅費、宿泊費等は参加チームの負担とする。
- 17・開 会 式 高知市東部総合運動場野球場にて行います。

受付 9:00
監督会議 9:10 ※球場バックネット前
開会式 9:30

- 18・試合方法
- ①試合の回数は7回戦とする。
 - ②正式試合となる回数を5回とする。
 - ③5回以降7点差以上になった場合は、コールドゲームを適用する。
 - ④5回以前に暗黒、降雨等試合が継続不可能となった場合は、翌日または後日、特別継続試合を行う
- 延長戦について
- ①7回を完了して同点の場合は、8回より勝敗が決するまでタイブレークを行う。
 - ②試合開始後、2時間30分を経過した場合は、新しいイニングには入らずタイブレークとする。
※タイブレークとは
継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者、二塁の走者は順次、前の打者として無死一、二塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
- 19・投手の投球制限
- ①学童大会においては、投手が同一日に投球できる投球数を70球以内に制限する。
但し、小学4年生以下の投手は同一日に投球できる投球数を50球以内とする。
 - ②投球中に70球または50球に達した場合は、当該打者の打席完了まで投球できる。
- 20・宿泊斡旋
- 宿泊を希望するチームは、下記宛に直接お問い合わせ下さい。
【東武トップツアーズ】担当者:林 Tel088-875-2171 携帯090-9157-0103
- 21・その他
- 1 参加チームはユニホームに背番号(0～99番、監督30番、コーチ28・29・主将10番)をつけること。

プロテクター、レガース、ファールカップ、ヘルメットを着用すること。
 - 3 金属スパイクの使用を禁止する。
 - 4 ベンチは若い番号を1塁側とし、ベンチに入れる人員は、参加申込書に記載の責任者・監督・コーチ・マネージャー・スコアラー・選手、給水係2名程度(女性)
 - 5 参加申し込み届後は、選手の追加及び背番号の変更は認めません。
 - 6 本大会に関するお問い合わせ及び連絡先
- 22・注意
- 高知県軟式野球連盟学童部では下記の項目を高知県では実施しております。
高知県での開催の大会では下記の事を厳守お願いします。
- ①勝利至上主義から脱却及び選手ファーストへの移行
 - ②選手の将来をみすえた指導及び体調管理
 - ③選手への暴力・暴言パワーハラスメントの撲滅
 - ④監督・指導者の資質向上・保護者の応援マナー向上
- 注意事項
- ①審判員や相手チームに対して聞き苦しい野次は厳禁。また自チームの選手に対しても聞き苦しい言葉を使ってはならない。注意、警告をしても従わない場合は本部、審判員の判断で退場処分とする。(スタンド応援団も含む)
 - ②監督専用椅子のベンチへの持ち込み禁止。スコアラーの専用椅子は認める。(ひじ・背もたれ付き椅子禁止)
 - ③指導者、応援の保護者の審判に対する発言や行動、選手に対するパワハラ発言などを禁止する。(罵声・威圧的行為など)※本部、審判団が悪質と判断した場合は退場処分とする。
 - ④喫煙場所以外での喫煙は禁止。また喫煙場所であっても子どもたちの近くでの喫煙も禁止(指導者・保護者の資質)

〒780-8011 高知県高知市梅ノ辻16-24ホームベースモダン3F
高知県軟式野球連盟 事務局
Tel 088-879-6742 携帯090-7570-2777 FAX 088-844-3869

1. 正式試合について

- ①試合の回数は7回戦とする。
- ②正式試合となる回数を5回とする。
- ③5回以降7点差以上になった場合は、コールドゲームを適用する。
- ④5回以前に暗黒、降雨等試合が継続不可能となった場合は、翌日または後日、特別継続試合を行う。

2. 延長戦について

- ①7回を完了して同点の場合は、8回より勝敗が決するまでタイブレークを行う。
- ②試合開始後、2時間30分を経過した場合は、新しいイニングには入らずタイブレークとする。
※タイブレークとは
継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者、二塁の走者は順次、前の打者として無死一、二塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
勝敗が決しない場合は、引き続きタイブレークを行う。

3. 投手の投球制限

[少年部]

- ①投手の投球制限については、健康維持を考慮して1日7イニングまでとする。
- ②投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、1/3回未満の場合であっても、1イニング投球したものとする。
- ③延長戦となった場合、7イニング目を投げ切った投手に限り、1日9イニングまで投球できるものとする。

[学童部]

- ①学童大会においては、投手が同一日に投球できる投球数を70球以内に制限する。
但し、小学4年生以下の投手は同一日に投球できる投球数を50球以内とする。
- ②投球中に70球または50球に達した場合は、当該打者の打席完了まで投球できる。

4. その他

- ①日没、天候等諸問題がある場合は、大会本部役員並びに審判員等により運営方法について協議し、対応方法を決定する。
- ②本規定に定めのない事項については、全日本軟式野球連盟競技者必携に順ずるものとする。